

夫 加藤義春



それじゃ仕事に
行って来るよ

気を付けてね



妻 加藤詩織





スッパァッちゃん



お義父さん

義父 加藤宗男



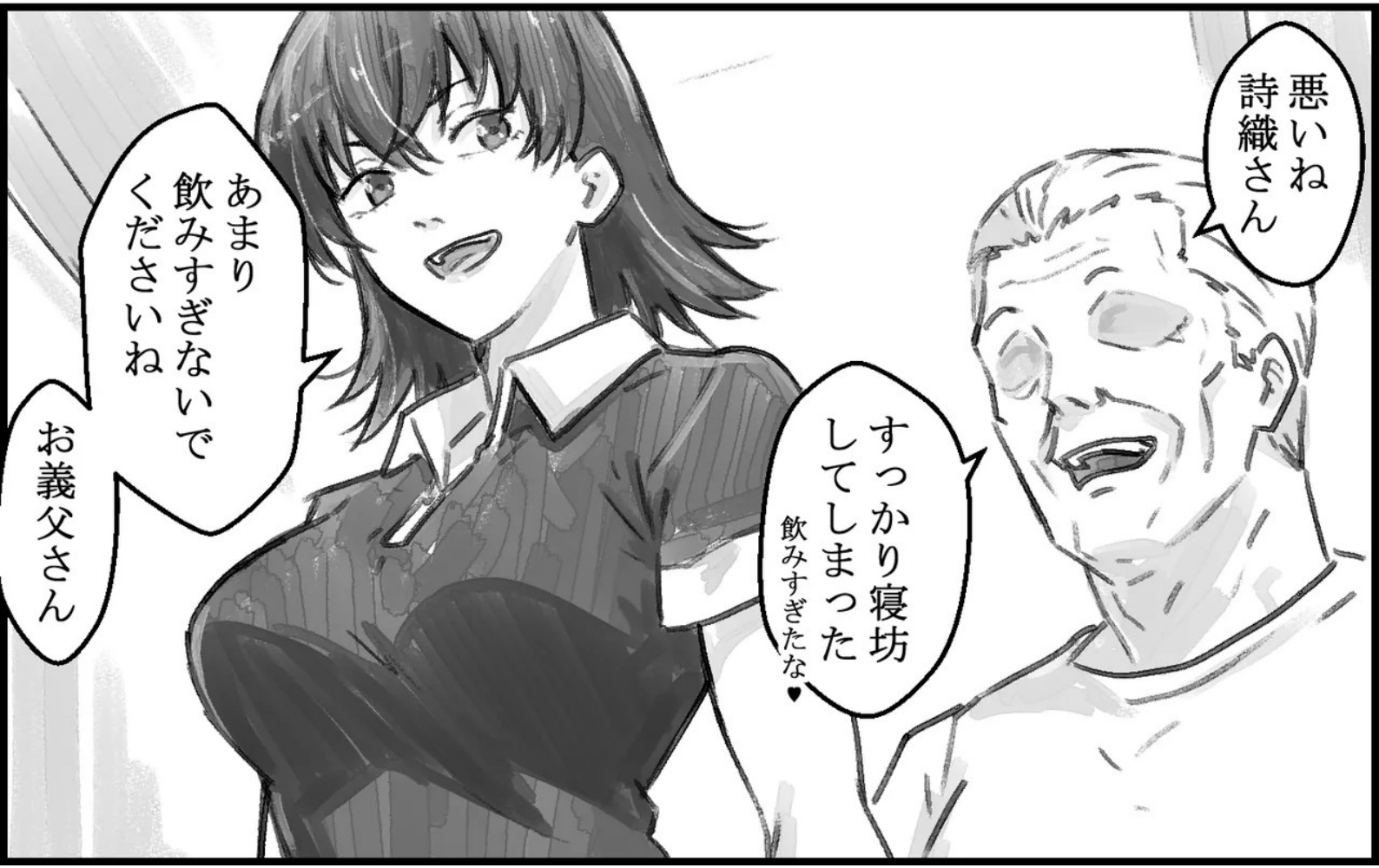
!



はい
たった今

義春はもう
出かけたのかね？

すぐに朝ごはん
用意しますね



悪いね
詩織さん

すっかり寝坊
してしまった
飲みすぎたな
♥

あまり
飲みすぎないで
くださいね

お義父さん





義父は大らかで
優しい人だし……



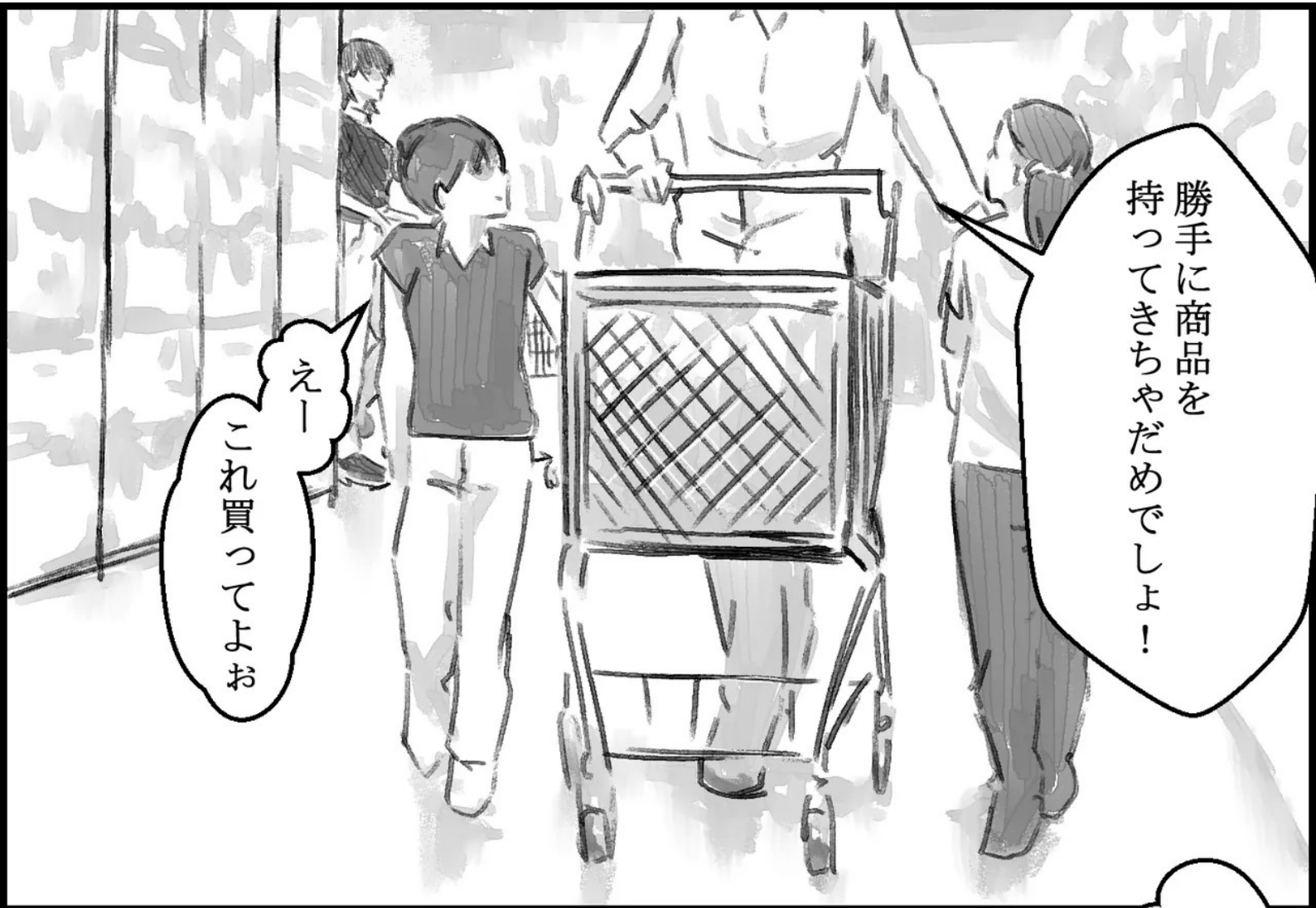
そう言った心配は
杞憂だった



家族三人での生活
何の不満もない……

新築の建築費用を半分以上
工面してくれた





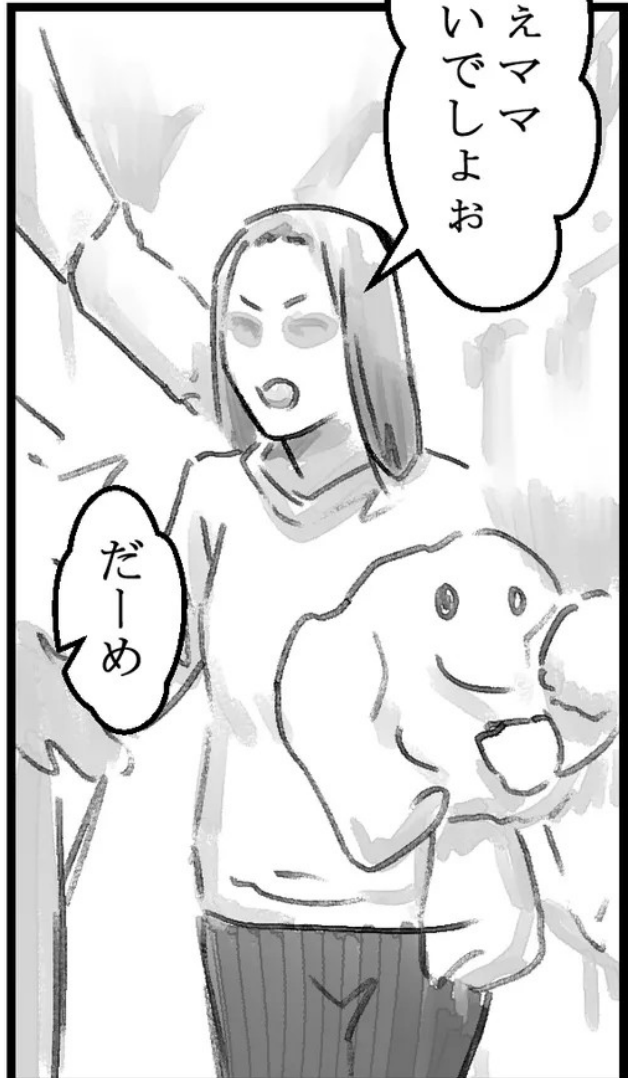
えー
これ買ってよお

勝手に商品を
持ってきちゃだめでしょ！




今の生活に
不満は……ない

ただ……子連れ
の母親を
見ると……
焦燥感を覚える



ねえママ
いいでしょお


だーめ



大学で付き合い
卒業後に結婚

今年で十年目になる

それなりにセックスの
回数は重ねてきた



でも子宝に恵まれることなく
気が付けば三十四歳……

もう若くない




焦燥感は募るばかり……

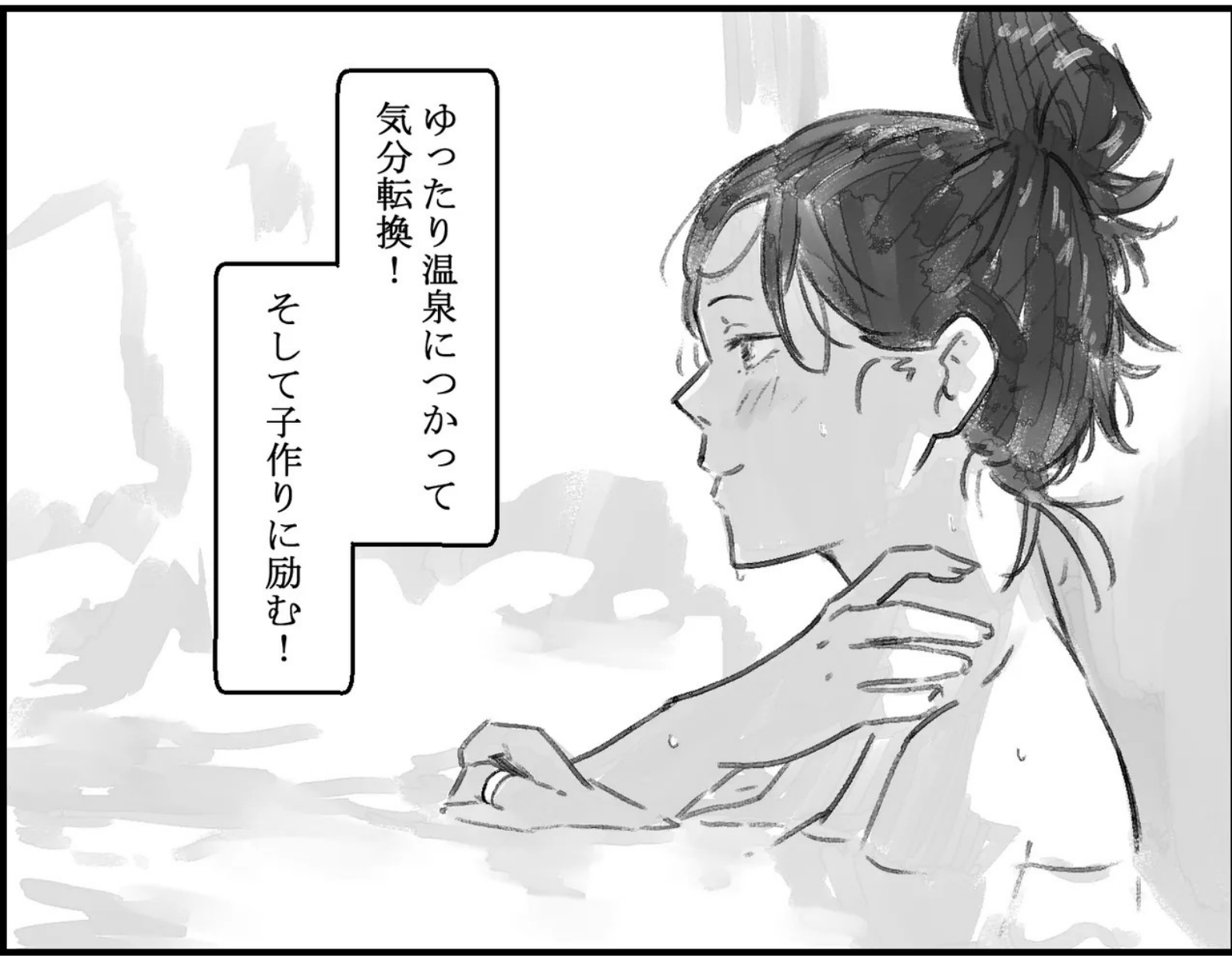
それなのに最近には目に見えて
セックスの回数は減ってきている

週に一度あるかどうか……

多分だけど夫は子供を諦めて
いるような気がする



私は無理……私は……
子供を諦めきれない……



そう思って
いたのに……

え……

仕事？

せつかくの休み
だったんだけど……

悪いけど温泉旅行は
父さんで行ってきてよ

キャンセルするのも
もったいないしね

……うん……

完全に当てが
外れた……

悪いね
詩織さん

コロコロ

こんなじじいと
二人旅とは……

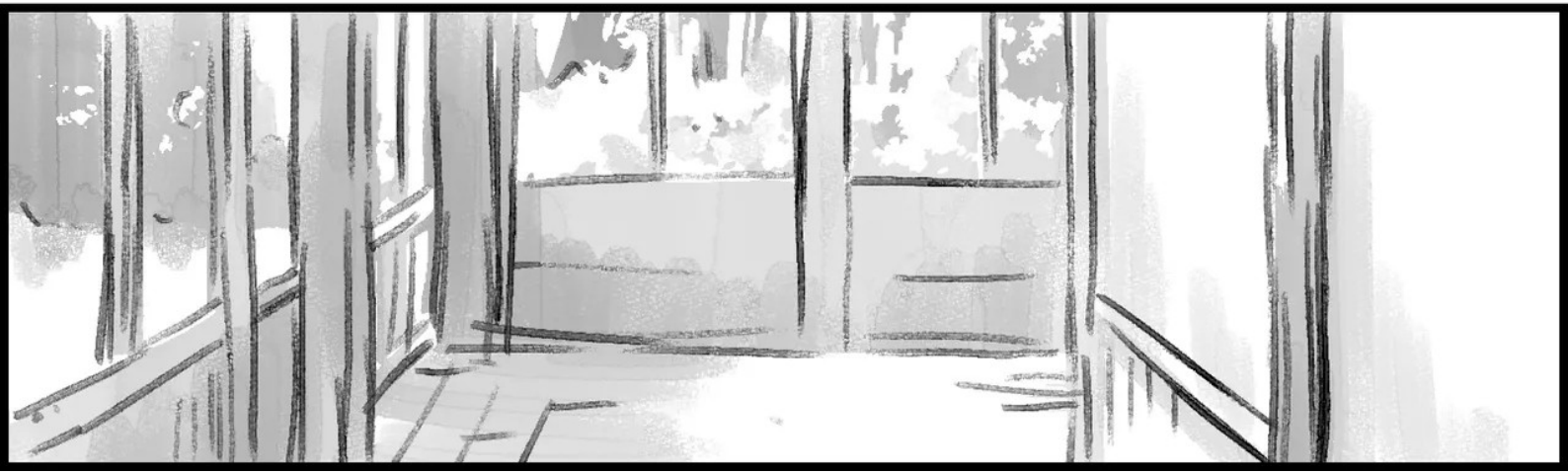
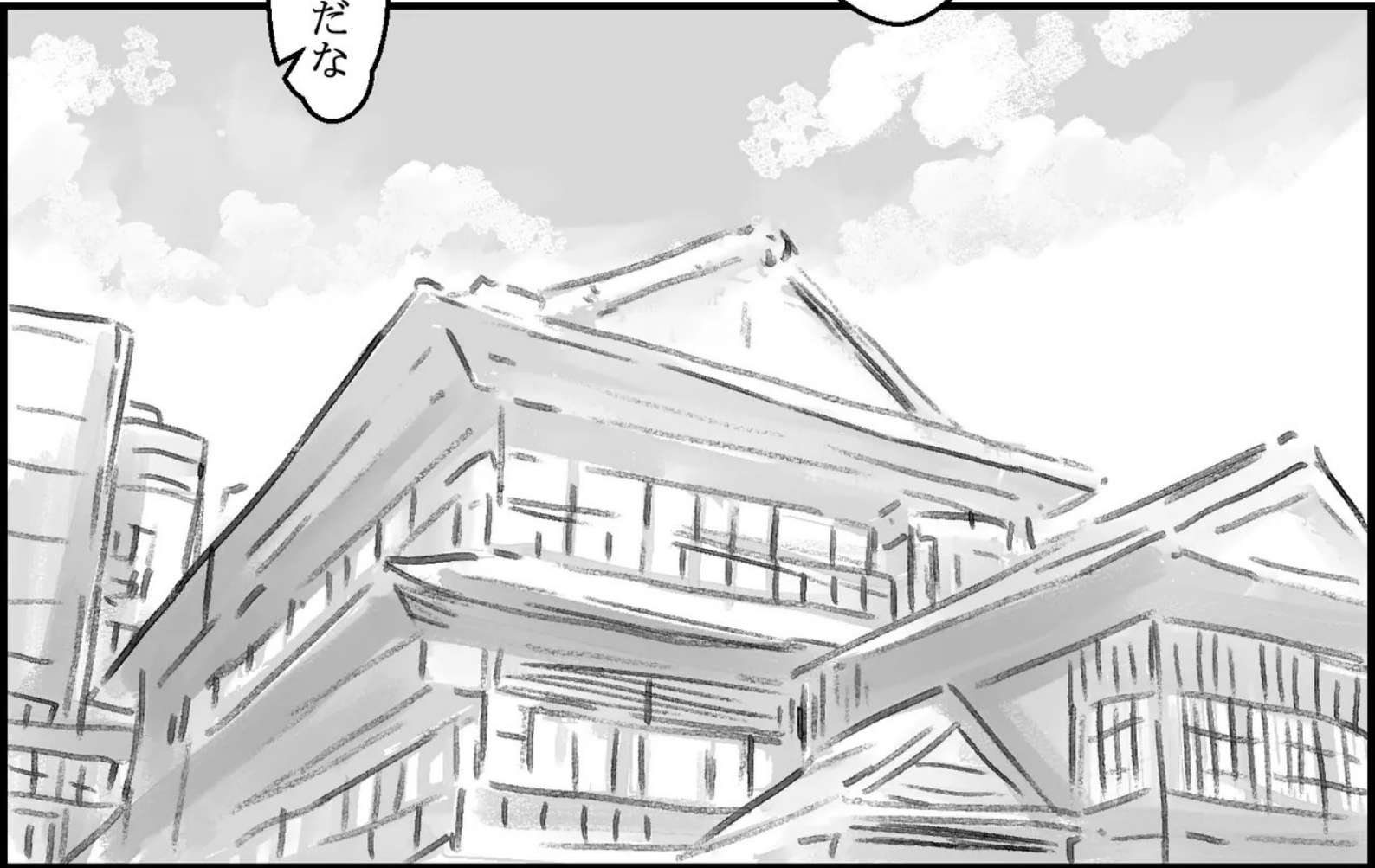
そんな事
ないですよ

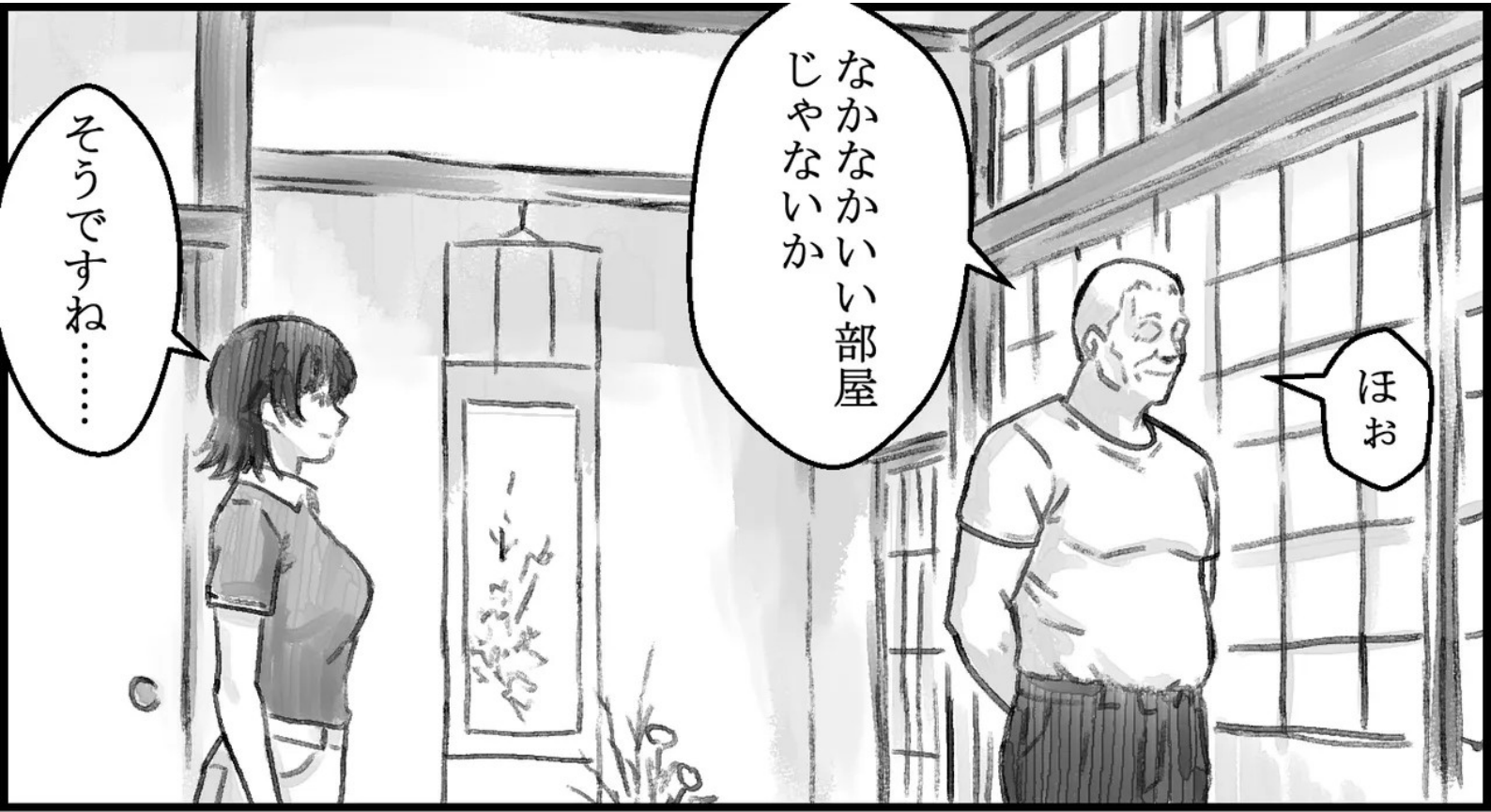
お義父さん

仕事の義春さんには
悪いけど……

せっかくの旅
楽しみましょう！

そうだな





そうですね……

なかなかいい部屋
じゃないか

ほお



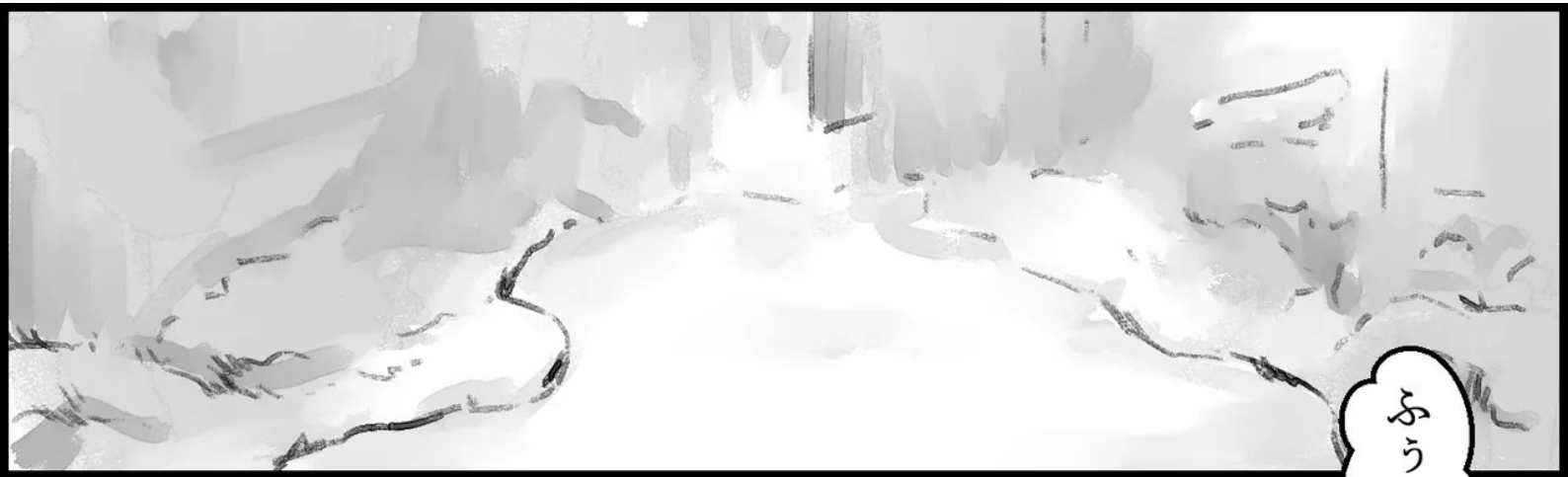
気にすること
ないわよね

家族なんだし……



お義父さんと
一緒の部屋……

……




ふ
ふ
……



気持ちいい♡

470



できれば義春さんと
来たかったけど……

今回は仕方ないわね



次はきつと——



詩織さん

いいお湯だった



お義父さん

いい露天風呂だったよ

ワシもちょうど今
上がったところだな



それにしても
詩織さん

浴衣がよく
似合ってるのお

え！
そ
そうですか？

天女と見間違えたわい

もう！

お義父さん
たら！



どきどき

お母さん!



あからさまなおべっか

まあ……悪い気は
しないけどね



詩織さん?

どうかしたかね?



いいえ
なんでも……



お父さんは?

先にお部屋で
待ってるわよ

一緒にご飯
食べましょうね

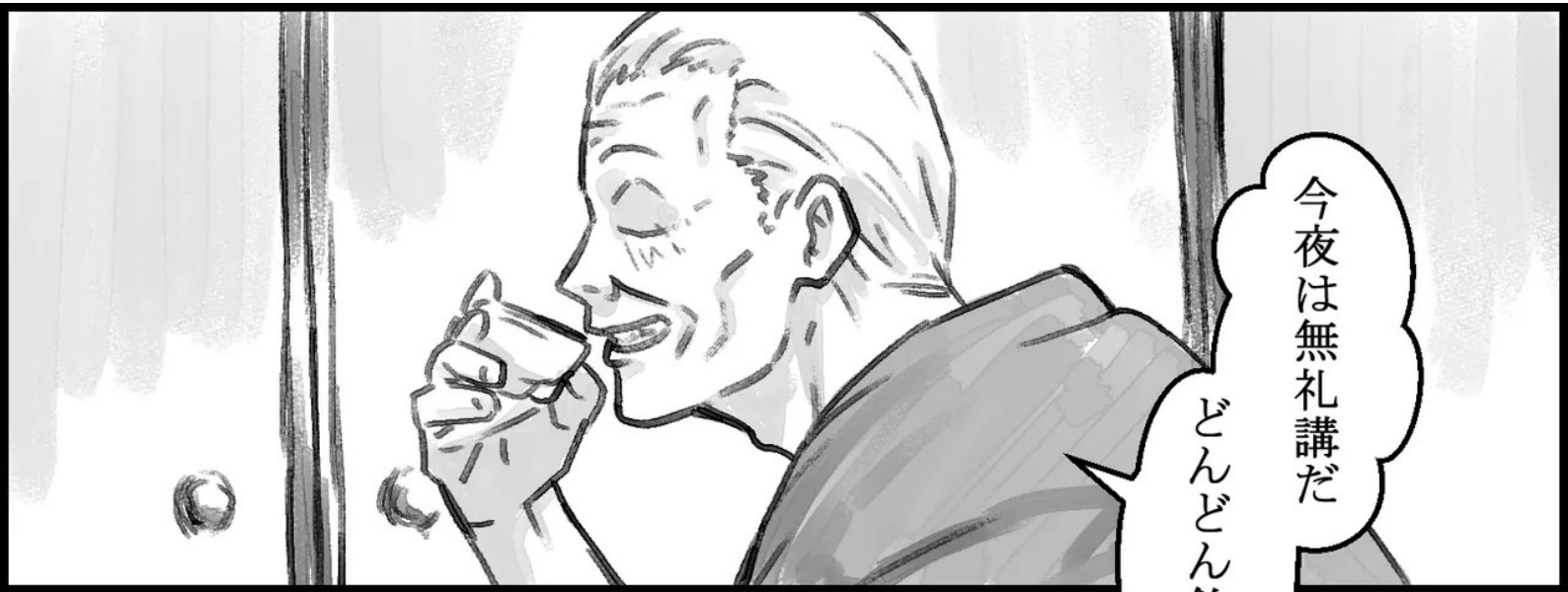
私は母親になれる
のだろうか？

不安になる……

はは
そうなのか

はい
それで――





今夜は無礼講だ

どんどん飲もう



はい!

不安を紛らわすように
私はお酒を飲んだ

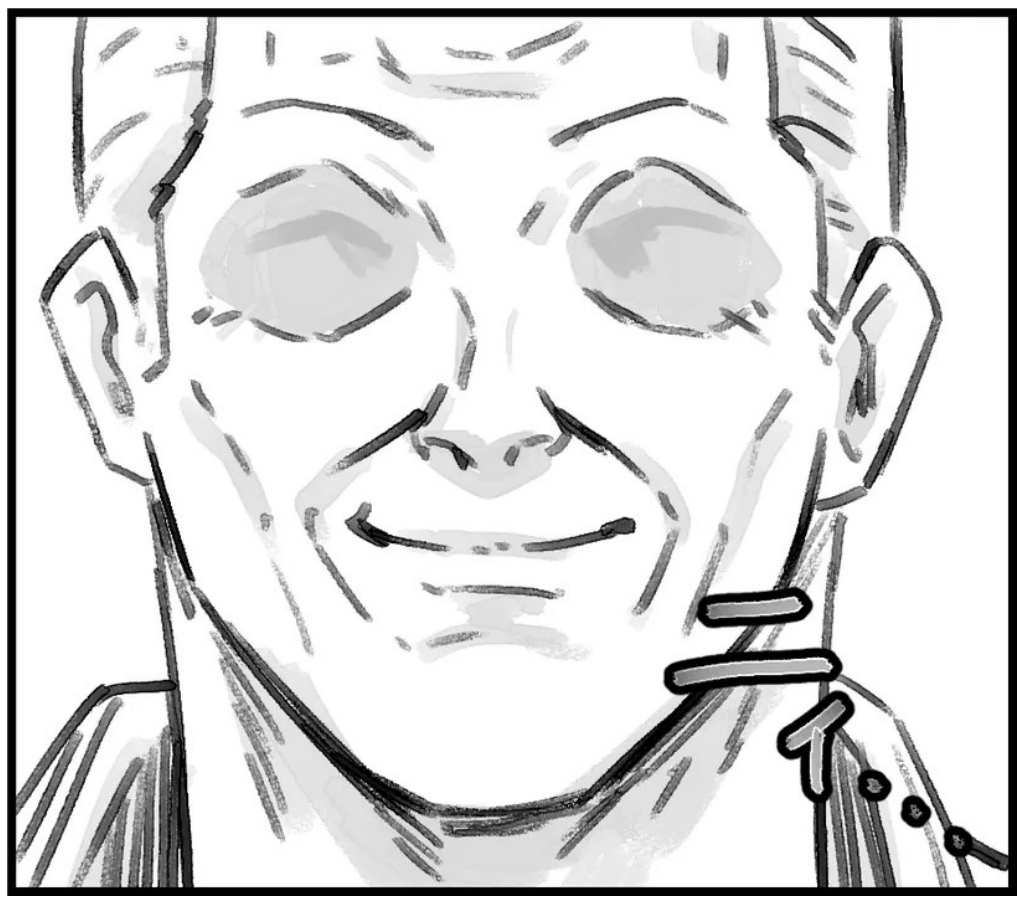
そして気が付けば
酩酊——



詩織さん
詩織さん？



どうやらグッスリと
眠ったようじゃのお





ふふ♥

たまるんな

たまるん!

詩織さん



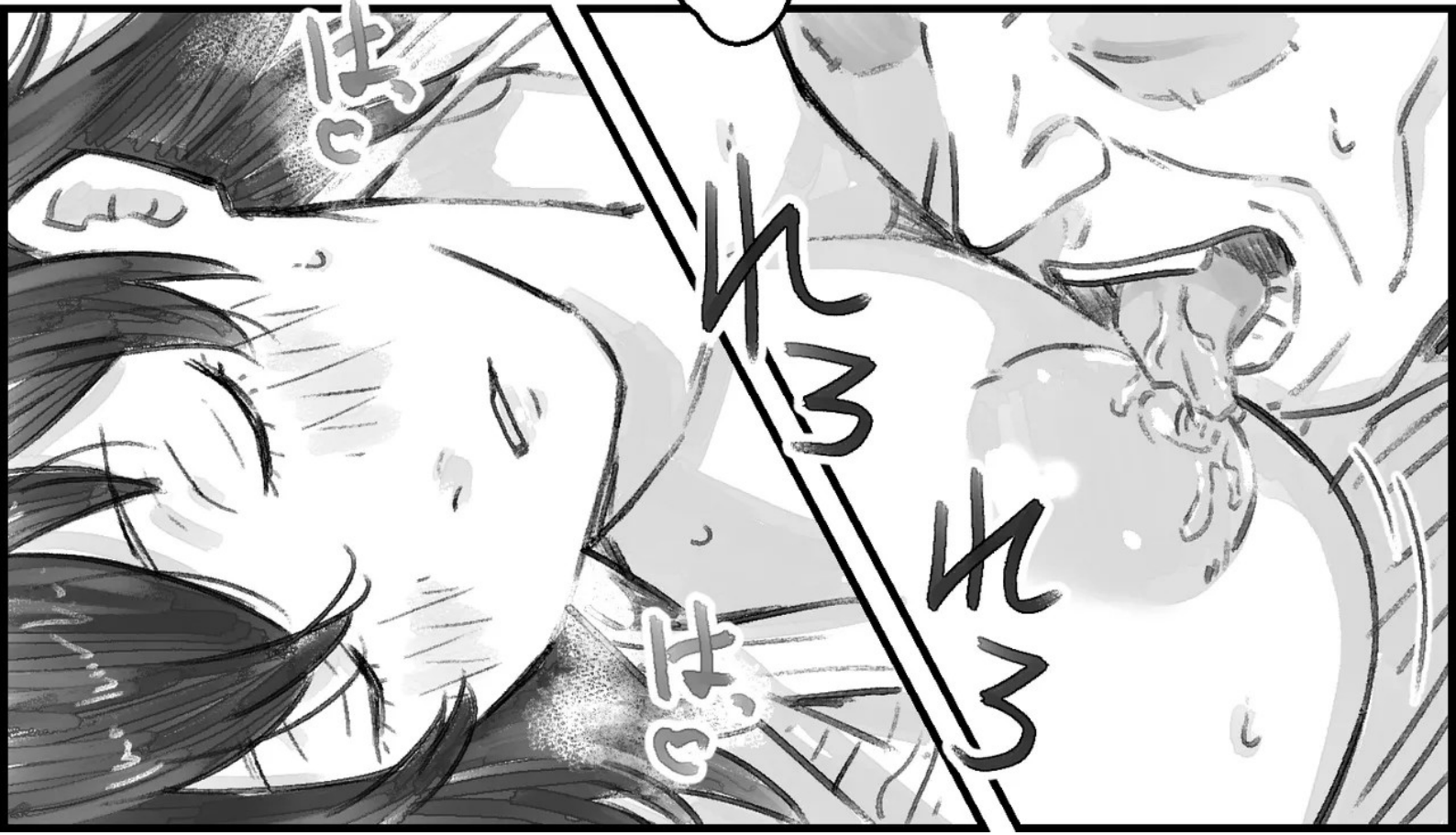
ワシはもう
限界じゃよ



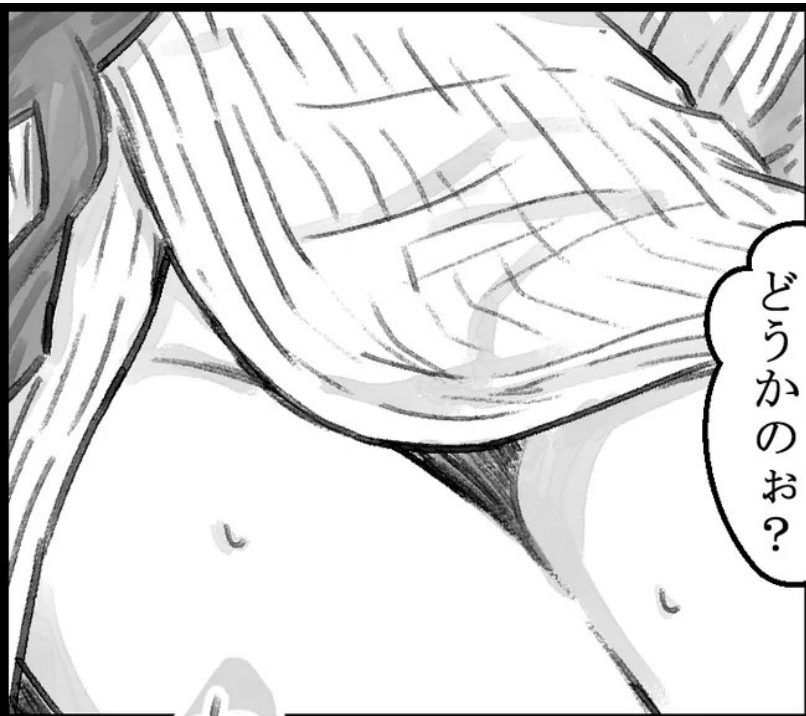


乳首も実に
いやらしい♡

たまらん♡



たまらん♡



下の方は
どうかのお？



おっぱいは満点♥



おほ♥

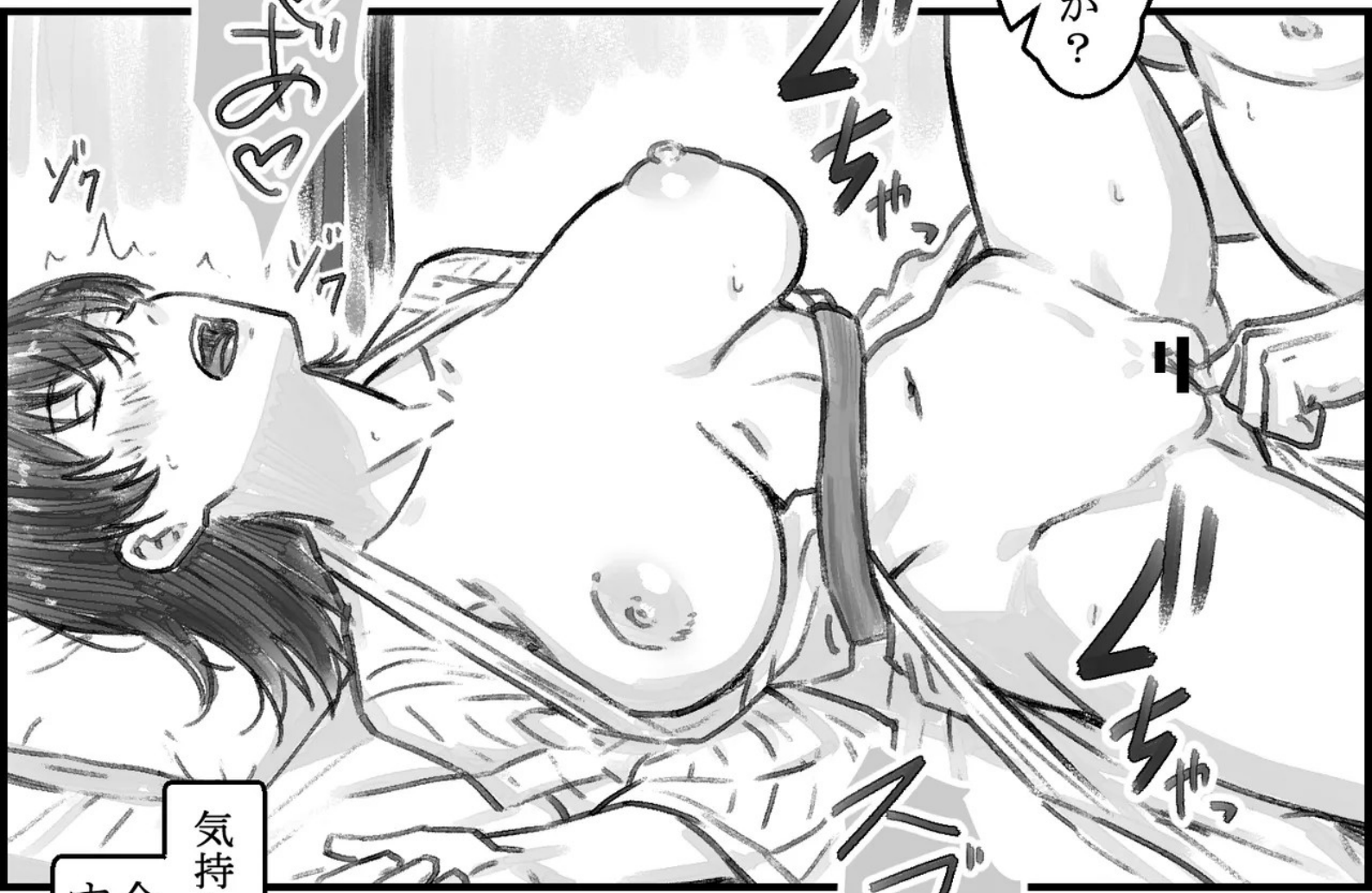
いりやす〜い
すつかり
トロトロじゃ♥

ほお♡



ここかの
詩織さん？

ここがいいのか？



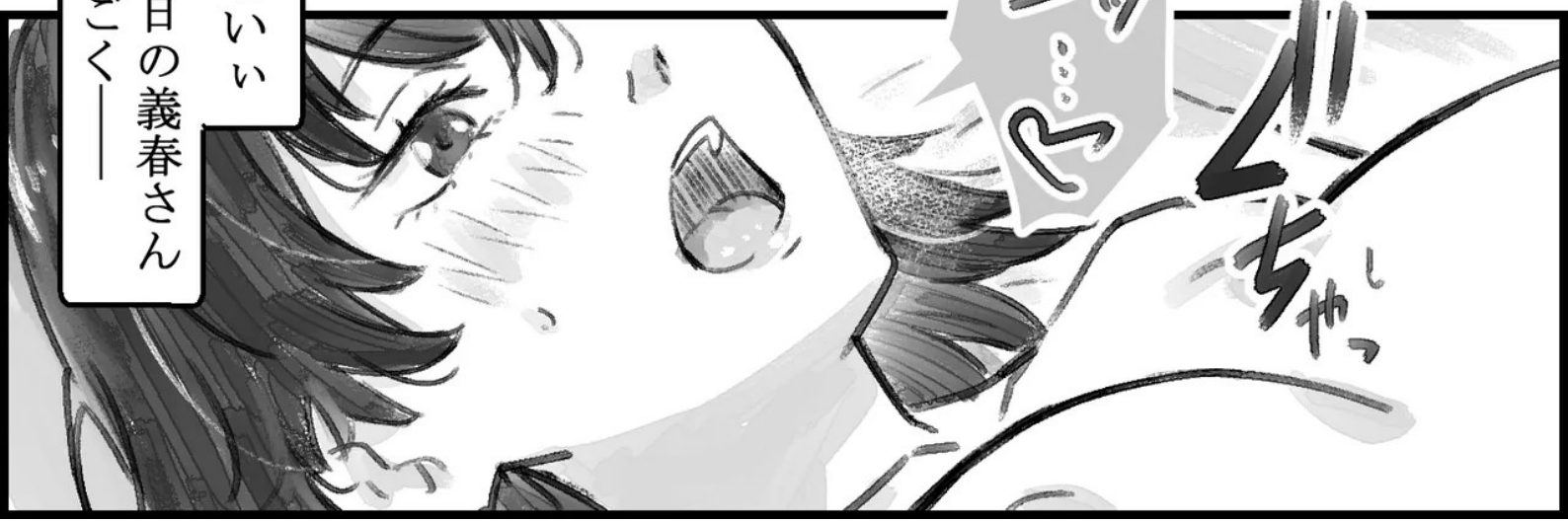
グチャッ

グチャッ

グチャッ

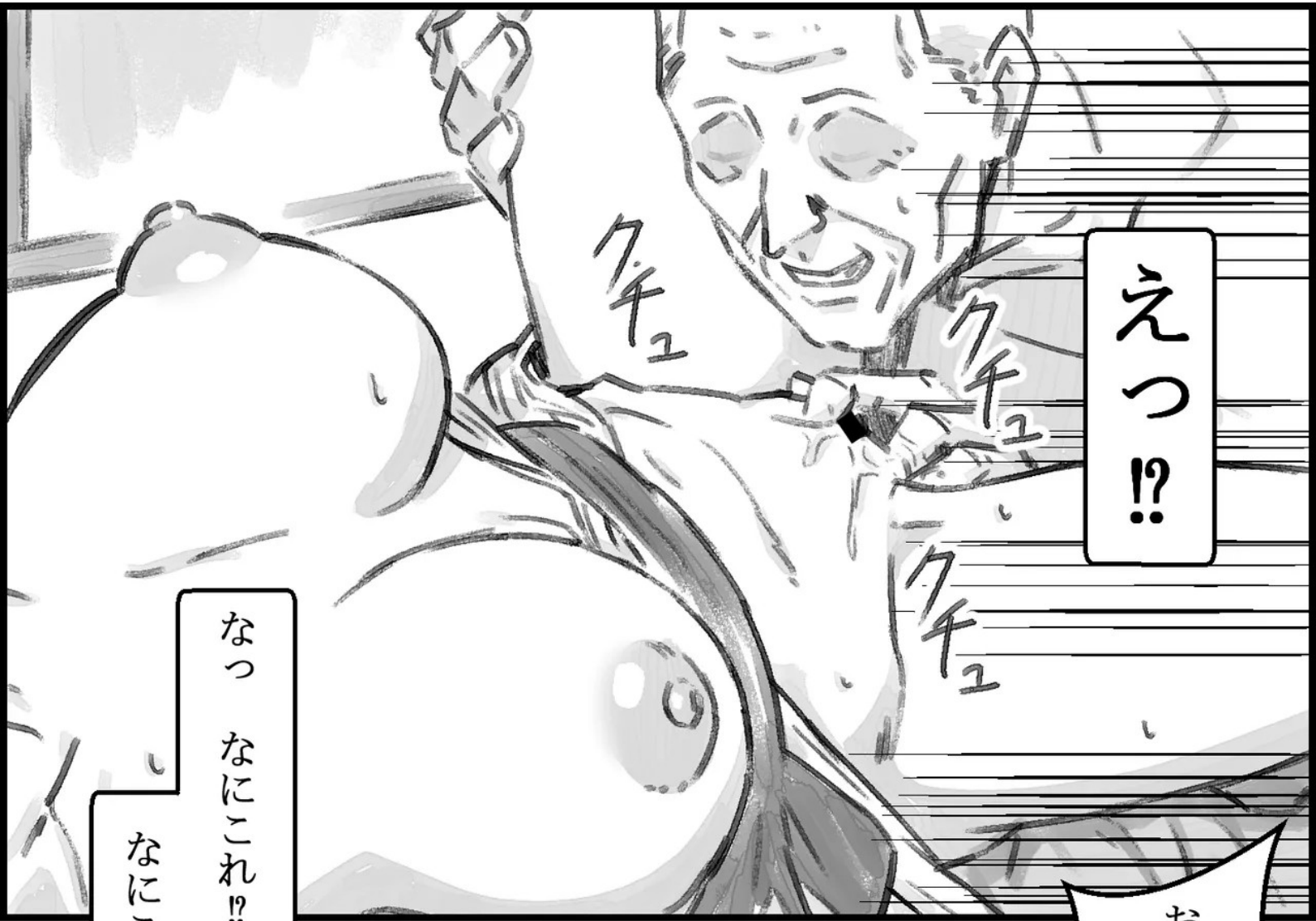
気持ちいい

今日の義春さん
すごく——



グチャッ

グチャッ



えっ!!

なっ
なにこれ!!

なにこれっ!!

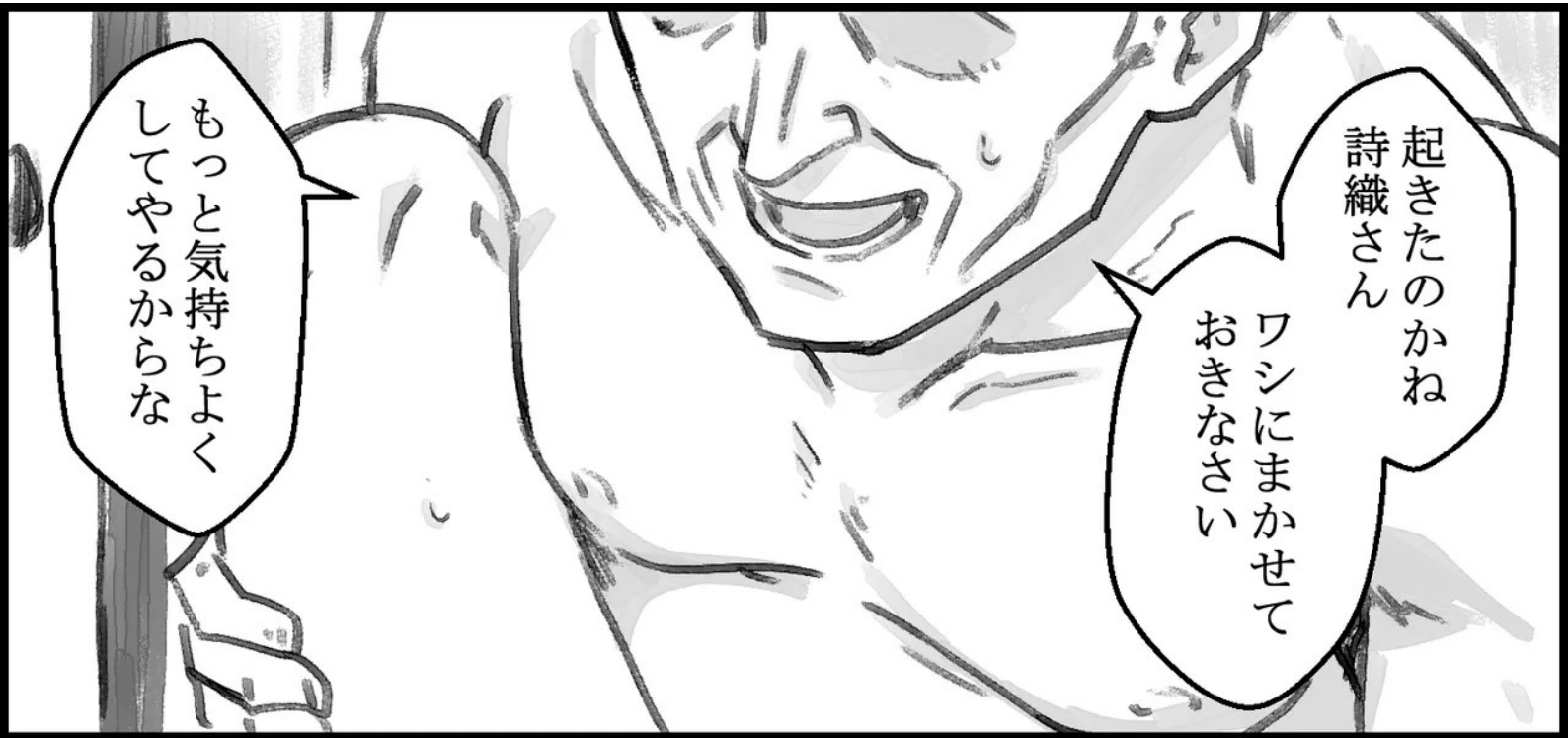


お
お義父さん!!

な 何をして
いるんですかっ!

はっ

はっ



起きたのかね
詩織さん

ワシにまかせて
おきなさい

もっと気持ちよく
してやるからな

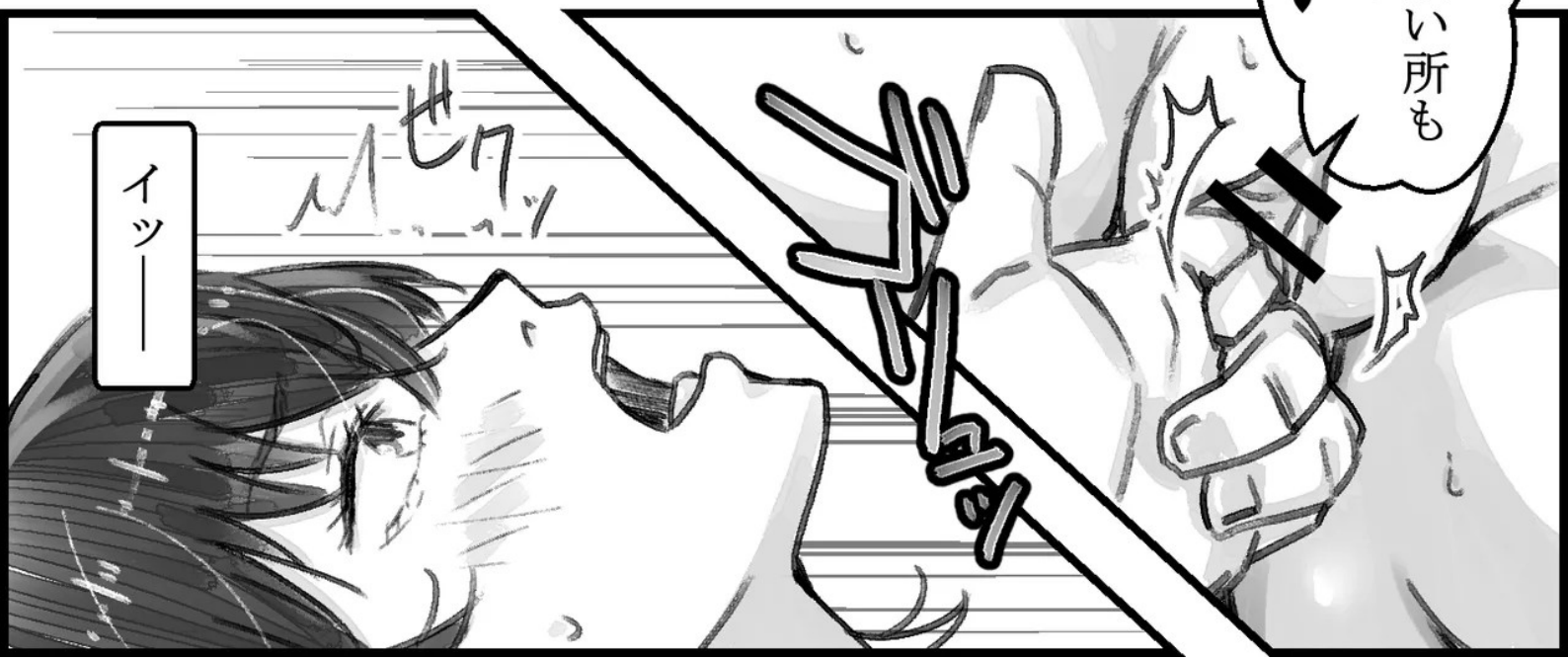


ババカな事
いわないで!

あれ?

ダメだ

体に力が――





イ
イカされた♥

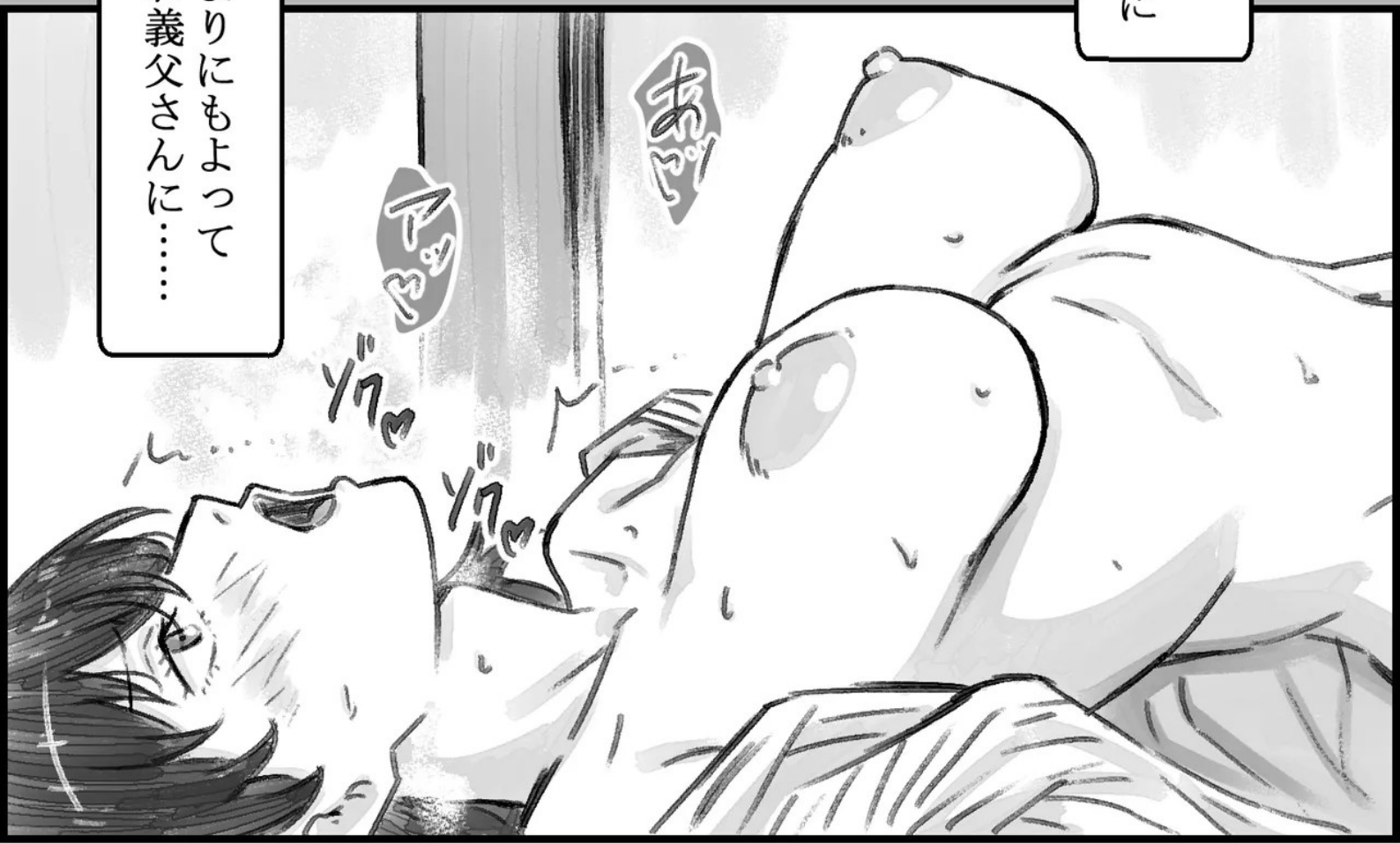
こんな簡単に♥





あの人とのセックスで
イッた事なんてないのに

よりもよって
お義父さんに……



ふふ♡

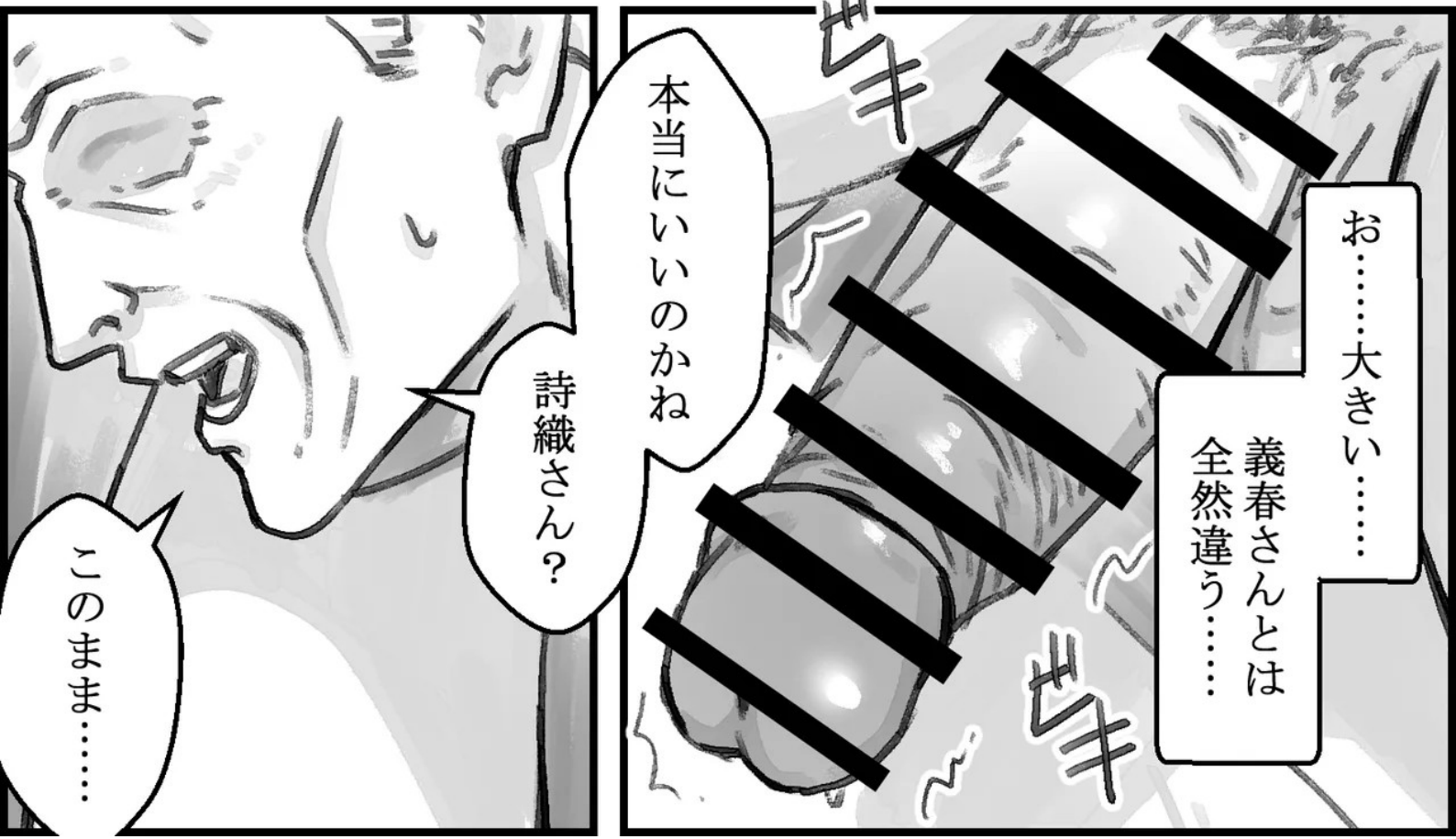




ではそろそろ

だっ
だめっ

それだけは
絶対にダメっ



お……大きい……

義春さんとは
全然違う……

本当にいいのかね

詩織さん？

このまま……



もう子供が
できなくても

!?

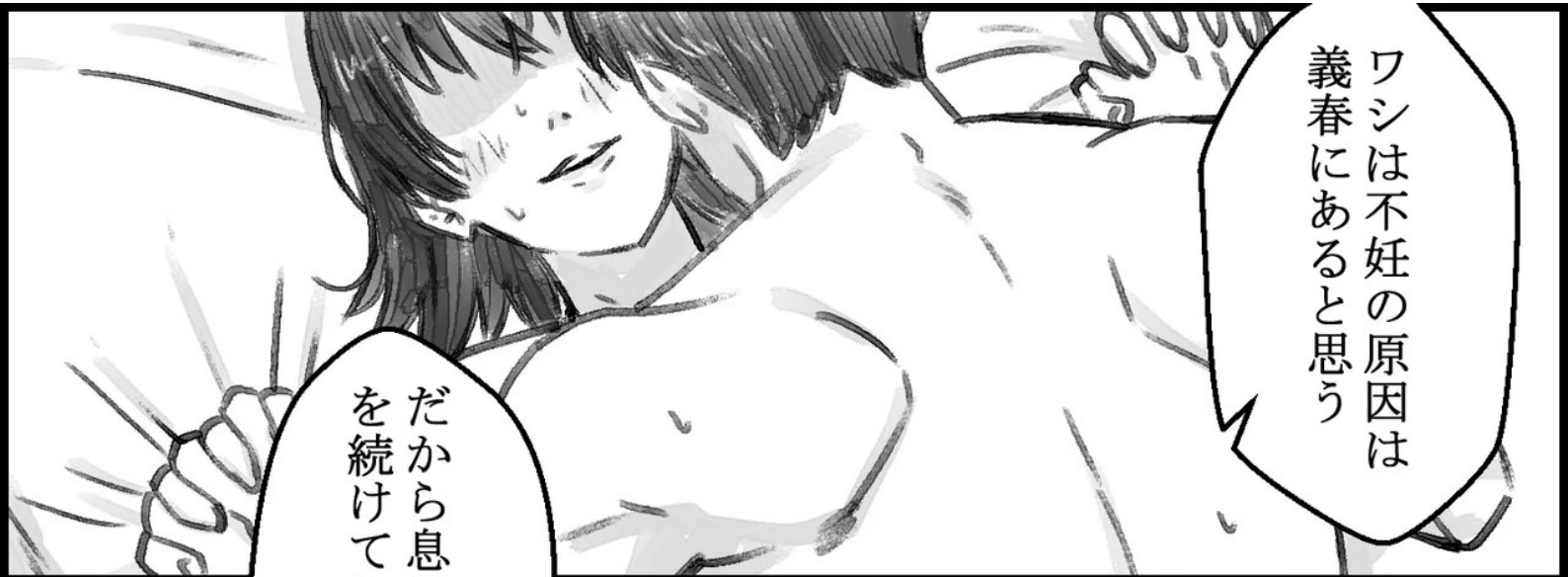


ど どういう
意味ですか!

どうもこうも
あるまい

結婚して十年も経つが
未だに子供ができない

セックスレスという
わけでもないのに




ワシは不妊の原因は
義春にあると思う

だから息子とセックス
を続けても無駄だ

そ そんな
こと……

先ほども子連れの母親を
羨ましそうに見ておったなあ



ワシとしてもこれ以上
詩織さんに不憫な思いを
して欲しくないんじやよ

だからワシが協力
しようというのさ



義春さんを
裏切るわけには……

それでも私……

お義父さん……

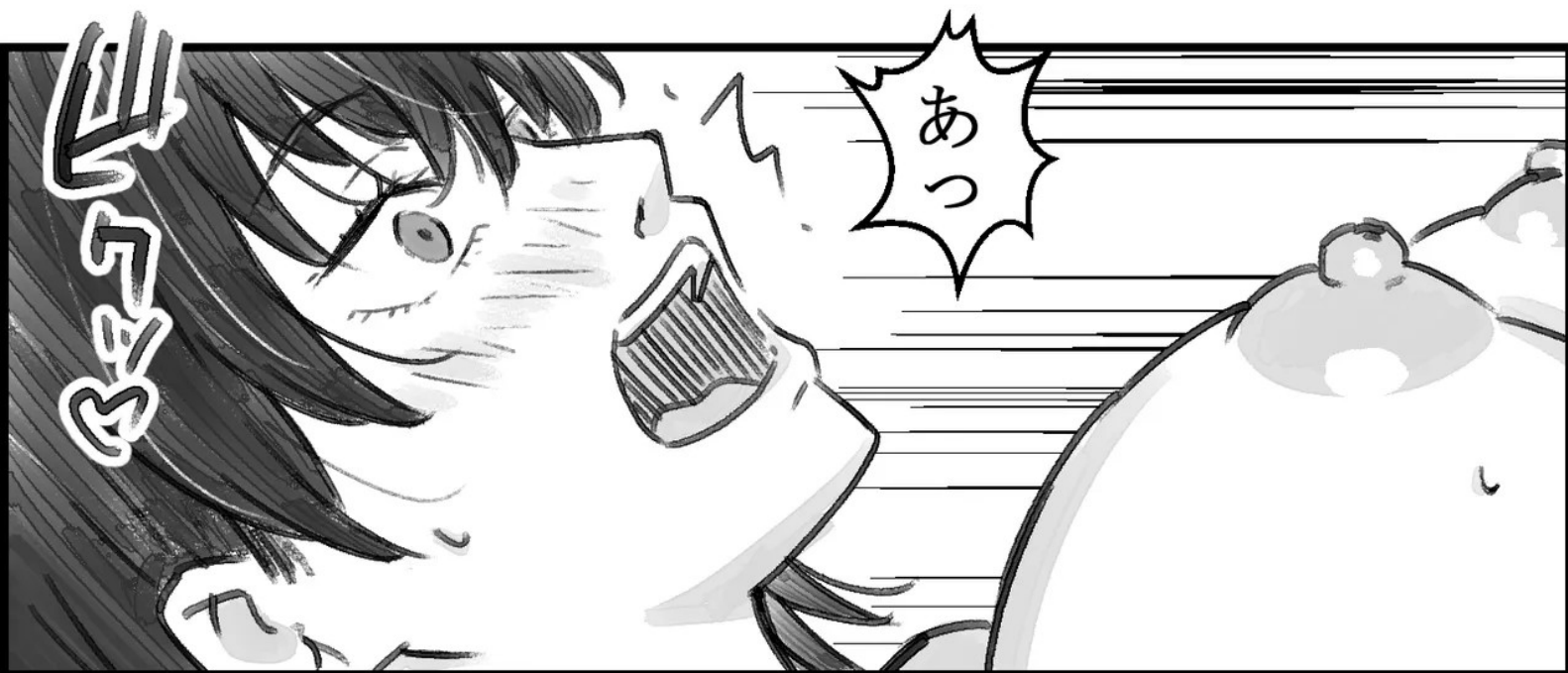
……



詩織さん

これは裏切りでは
ないぞ

ワシらは家族
なんだからな♥



あつ

……





ふ
太っ！

嘘でしょ！

びび

びび

びび

絶対に届いちゃダメな
所まで来てるーっ！

こ これって本当に
お●んちんなの!!





すごく濃いものが
私の臍内にキテる♡



私……いま
妊娠した……



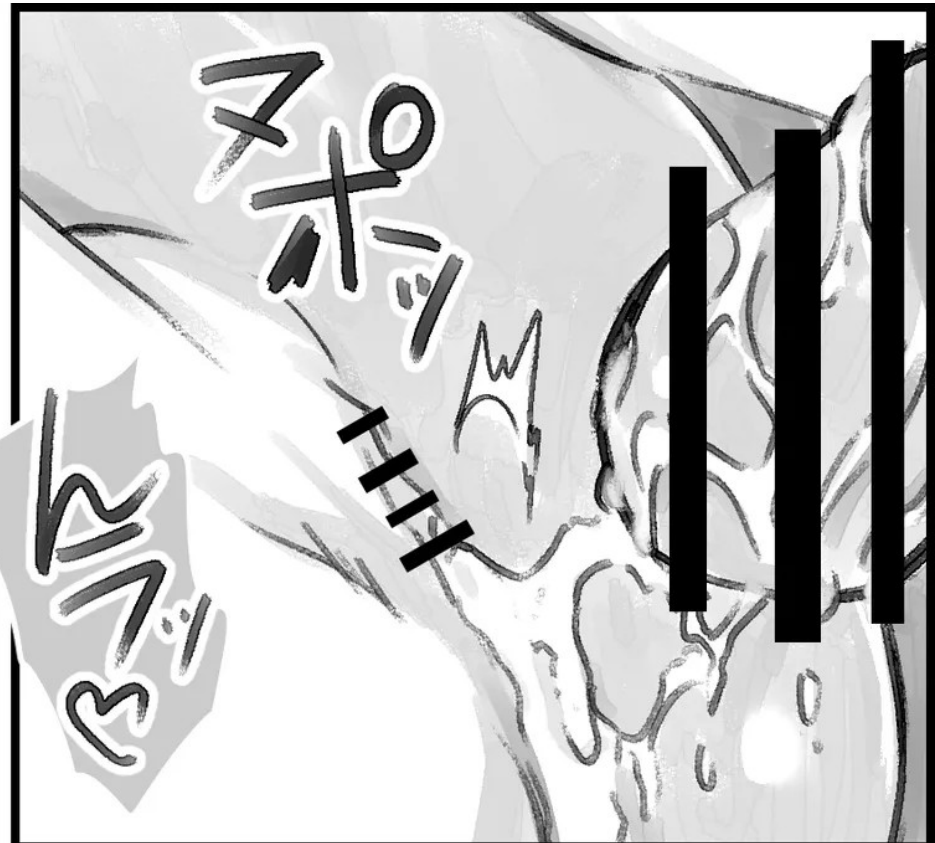
わかる……
はつきりと
……わかる



お義父さんの子種で
……妊娠……した♥



たつぷりと
出たな♥



わかつとると思うが
詩織さん……

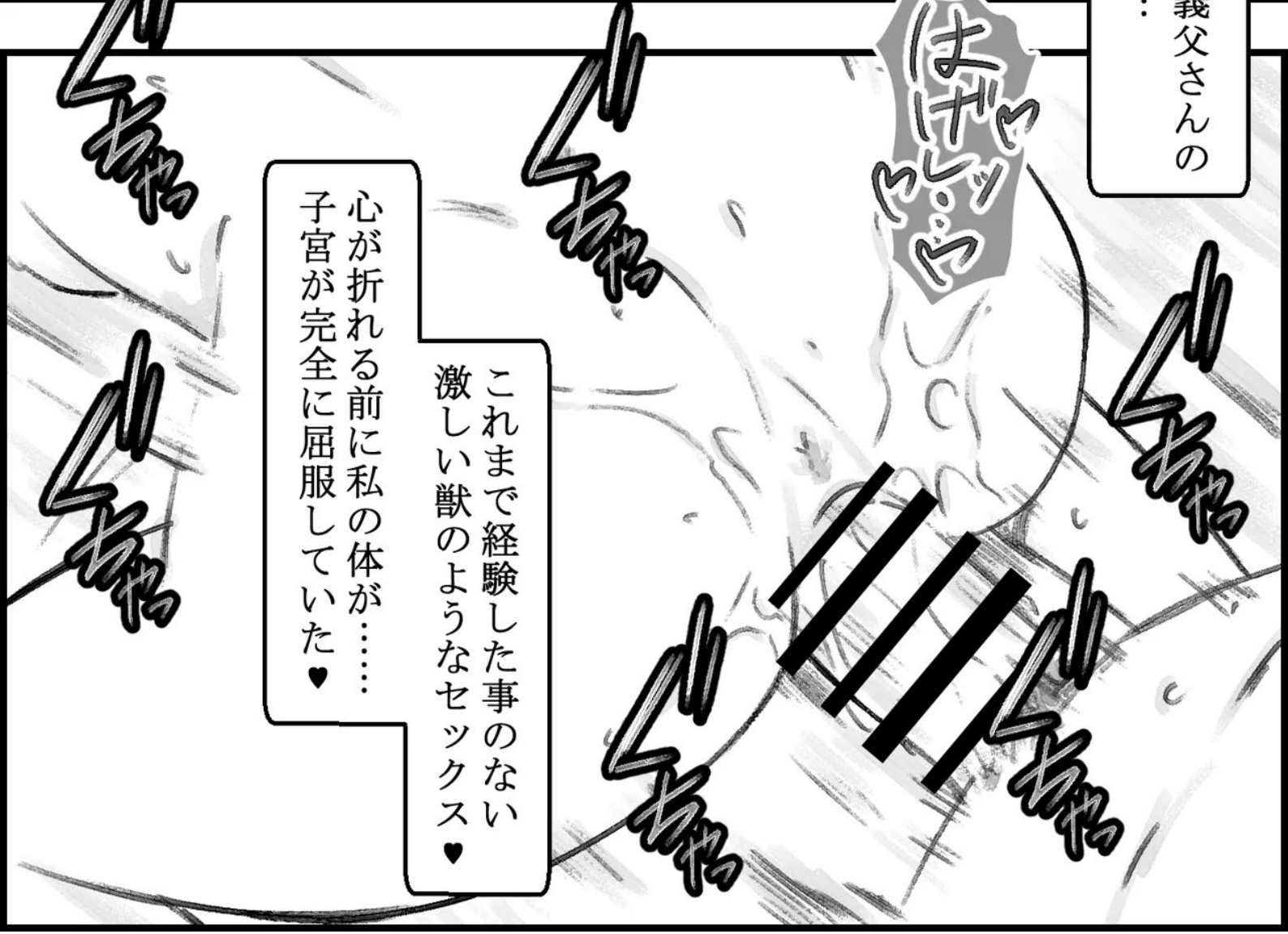
これで終わりでは
無いぞ♥

四つん這いになって
尻をこちらに向けなさい

ズボン



もう後はお義父さんの
言いなり……



心が折れる前に私の体が……
子宮が完全に屈服していた♡

これまで経験した事のない
激しい獣のようなセックス♡



義父にチ●ポを
突っ込まれ

悦ぶメス豚

それが今の
私だった♡

どうだ詩織さん

ワシのチ●ポの方が
義春よりもいいだろう？



私をとことん
堕とすつもりだ！

なんて意地悪な
質問……最低！



言え！

はつきりと

ワシの方が
いいと

言うんだ
詩織っ

義春さん……
ごめんなさい



お義父さんの
方がいいです♡

義春さんよりも
ずっと太くて硬い♡

お義父さんのチ●ポ
大好きっですっ♡

よく言った

褒美じゃ
受け取れ





ふう♡
たんまりと
出たわい♡

どうじゃった
詩織さん
ワシのチ●ポ
の味は？

はぁ
はぁ



訊くまでも
ないか♡

その通りだった……

こうして私はお義父さんの
女になってしまったのだ♡

トロキ……

はぁ

はぁ

あ
あ



そっちは
どうだい

詩織

え
ええ

お義父さんと
楽しんでるわ

ならよかった



義春さん

あと少しだけ
待っていて

絶対に戻るから

あなたの妻に
戻るから……